

《ビジネスマンの実態調査》

令和時代の通勤バッグ、リュックタイプ使用率が半数以上で主流化も——
“「背中の汗・ムレ」を気にする人が約 7 割” 機能性やビジネスシーンへの相性を重視。

スポーツブランド『デサント』のノウハウを採用した「エアロストリームバックパック」なら、
背中の温度・湿度の上昇を抑えて、汗量を軽減！梅雨や夏でも快適。

デサントジャパン株式会社は、全国 20～44 歳で車以外で通勤する男性（ホワイトカラービジネスマン）を対象に、
“ビジネスマンの通勤時におけるビジネスバッグ使用状況や、「リュックタイプ」に対する意識”など、ビジネスバッグに関する実態調査（調査機関：株式会社クロス・マーケティング）を行いました。

【特集ページ】 https://store.descente.co.jp/feature/202103_desaerostreambp/

コロナ禍の情勢が落ち着いていく中で、次第に通勤・通学の数は増加しています。さらに、自宅外での活動が増えているこのタイミングで、梅雨や猛暑といった季節がやってきます。

そこで、デサントジャパン株式会社が展開する『デサント』ブランドは、**現代における通勤シーンに着目し、毎日のように持ち歩くバッグアイテムにおける課題や、これからの季節でも快適に通勤できる活路について分析**すべく、ビジネスバッグに関する消費者の実態調査を行いました。

調査で導かれたポイントを読み解き、ひとつのソリューションとして、**発売前のクラウドファンディングでも話題を集めたスポーツブランドならではの知見やテクノロジーを搭載したバックパックを提案。**

製品に関する情報を今回の調査結果と併せてお知らせいたします。



【調査結果】

<ビジネスバッグ使用実態>

- 20・30代では、**6割弱がリュックタイプを使用しており、ビジネスバッグの主流となっている。**
- リュックタイプに対する**“気になる・不快点”は、【背中に汗をかきやすい】【背中のムレ】で、回答者の約2/3が、【気になる～やや気になる】と回答。**
- 外回り中心の勤務形態の人は、顧客視線を意識するためか、**【ビジネスシーンに合わない】**というイメージや、**【背中の汗・ムレ】**の他、**【衣類にシワが付く】**などを懸念。**リュックタイプの使用にやや消極的。**
- **リュックタイプ支持の理由は「両手が空く」こと。**一方、非使用理由は「ビジネスシーンに合わない」とする声为主。

<ビジネスバッグ選択視点>

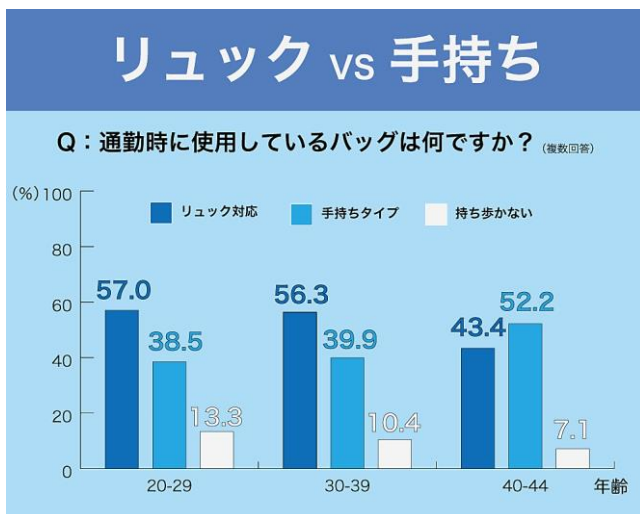
- 機能面は、**【収納力】【軽量】【耐久性】がトップ3**、外回り中心は「耐久性」を最重視。以下、**【防水・はっ水性】【PC・多機能ポケット付き】**などの点が続く。
- デザイン面では**【ビジネスシーンに合う】ことが重視**され、「黒色」「スクエア型」がよく選ばれている。
- 購入上限価格は「1万円台」を中心に**2万円未満がボリュームゾーン。**

調査概要

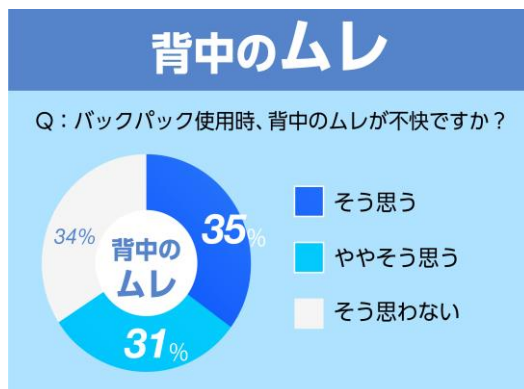
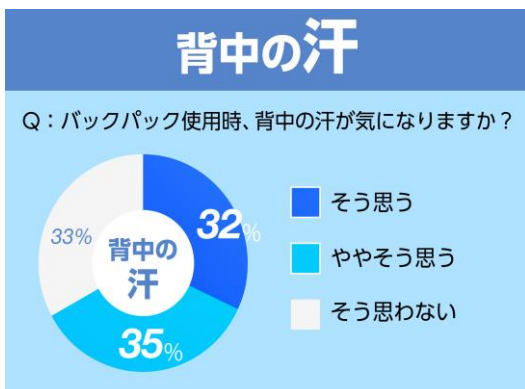
【エリア】 1都3県（東京・神奈川・千葉・埼玉）
 【期間】 2022年4月19～21日
 【手法】 モニターへのインターネット定量調査

【対象】 20～44歳のホワイトカラービジネスマン 500人
 （通勤時に自動車以外の手段で通勤している男性）
 【調査機関】 株式会社クロス・マーケティング

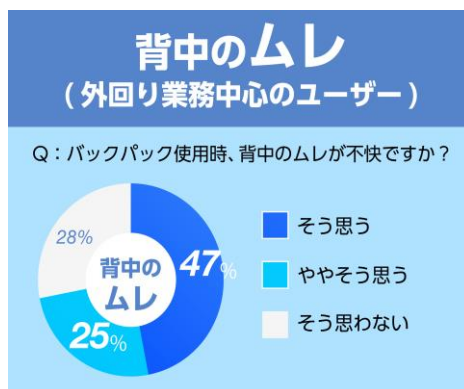
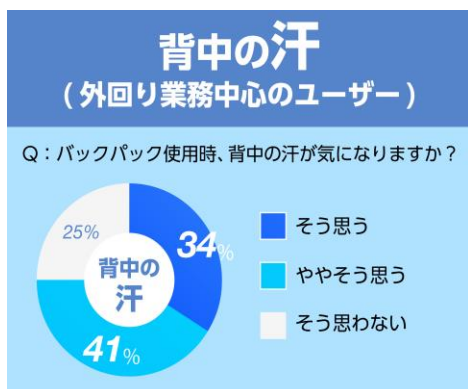
- 20・30代では、6割弱がリュックタイプを使用しており、ビジネスバッグの主流な形となっている。



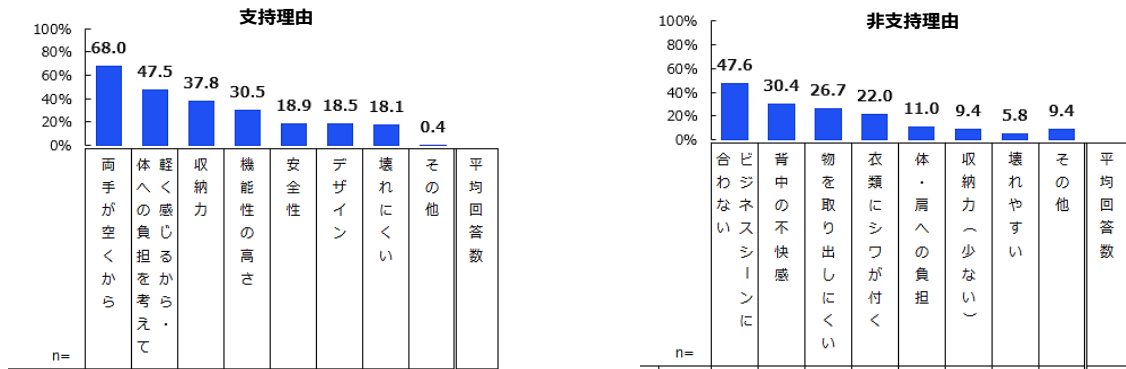
- リュックタイプに対する気になる・不快感は、【背中に汗をかきやすい】【背中のムレ】といった回答がもっとも多く、「やや気になる」の回答数を含めると、全体の2/3 (汗：67%、ムレ：66%)に達している。特に30代の外出頻度が多い外回り中心の勤務形態の人は、不快と感じる人が多い傾向に。



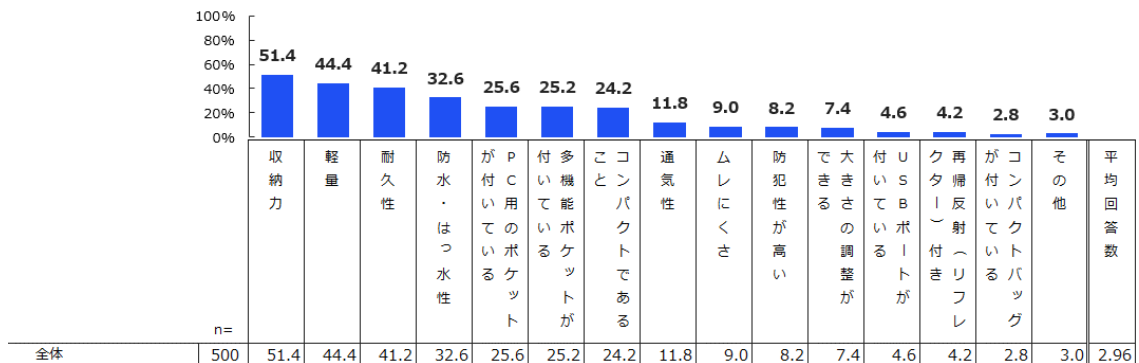
- 勤務形態別にリュックタイプへの意識に差がみられ、デスクワーク中心はリュックタイプに対し好意的な態度がみられるが、外回り中心は職種柄、顧客視線を意識するためか、「ビジネスシーンに合わない」というイメージや、【背中の汗・ムレ】の他、【衣類にシワが付く】などを懸念する回答が見受けられ、リュックタイプの使用にやや消極的な様子がうかがえる。



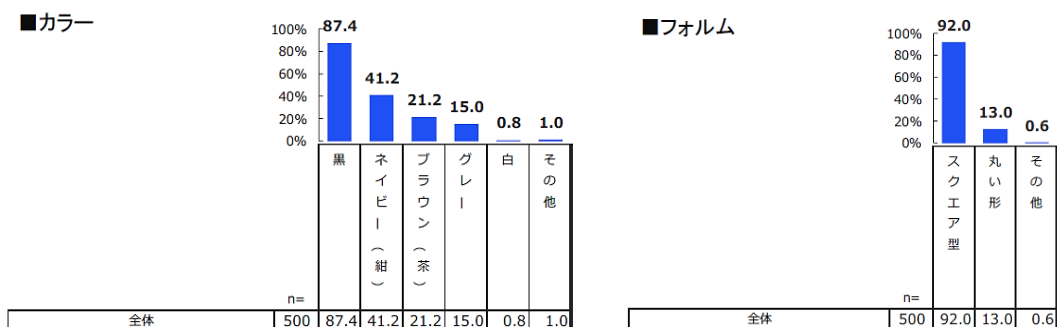
- **リュックタイプ支持の理由は「両手が空く」こと。**一方、非使用理由は「ビジネスシーンに合わない」とする声が多くとなっている。使用時の自由度や身体的負担の軽さなど利便性を支持しつつも、**デザイン面や背中**の不快感などの懸念点が挙げられている。



- **ビジネスシーンにおいて求める機能面は、「収納力」「軽量」「耐久性」がトップ3、外回り中心は「耐久性」を最重視。**以下、「防水・はっ水性」「PC・多機能ポケット付き」などの点が続く。



- **ビジネスシーンにおいて意識するデザイン面については、「ビジネスシーンに合う」ことが重視され、「黒色」「スクエア型」がよく選ばれている。**



- **ビジネスバッグ購入上限価格は、「1万円台」を中心に、全体の2/3がビジネスバッグにかけてもいい金額として、2万円未満と回答しており、ボリュームゾーンとなっている。**

						(%)	
		1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3万円以上	2万円以上・計	平均(円)
	n=						
全体	500	30.8	35.2	17.2	16.8	34.0	17,700

【製品紹介】

背面部分の立体成型パーツが背中との接点を減らし、温度と湿度をコントロール。

流れる空気ですれを軽減”アスリートを支える『デザート』独自開発のビジネスバッグ！

高い機能性を備えながらスタイリッシュなデザインで、2021年より好評発売中

「エアーストリームバックパック for Business」

品番：DMASJA70

カラー展開：BK(ブラック)

サイズ：W36×H46.5×D11.5cm

容量：約20L

重さ：約1,200g

機能性：通気/レインカバー付き/防水素材/再帰反射/
PCポケット/多機能ポケット

メーカー希望販売価格：¥17,600(税込)

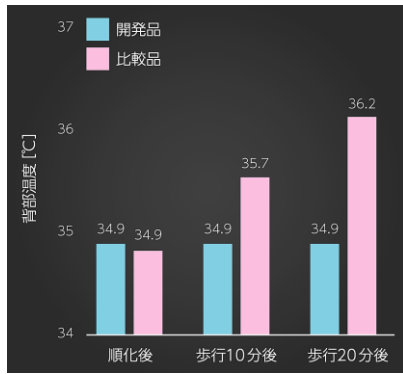


通気性の高い背面の立体成型パーツにより着用時の蒸れや温度上昇を軽減することが期待できる機能的なバックパック。ビジネスシーンにも合うシンプルでスマートなデザインにPCポケットやフロント、サイドに配した様々な機能ポケット、目立ちにくい黒色の再帰反射などの機能も備え持つ。表面素材の防水性に加え、レインカバーも付いているので悪天候にも対応。

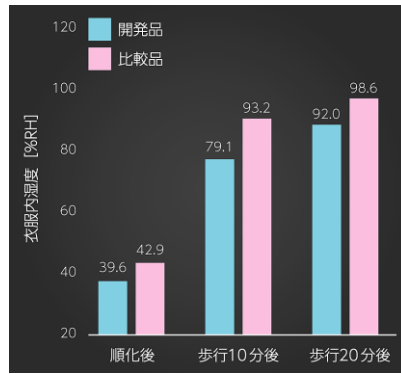
(参考：<https://www.makuake.com/project/aero-stream/>)

- **特長①**：リュックの課題である「背中のムレ軽減」を追求した快適性。
- **特長②**：気温や湿度が上昇している日本の環境変化に対して、デザートが本気で向き合い、研究開発拠点である「DISC」にて研究開発・効果検証を実施。
- **特長③**：ビジネスバッグに必要なPCポケットをはじめ、様々な機能ポケット、防水機能などを搭載しながら、ビジネスシーンにも合うシンプルでスタイリッシュなデザイン。

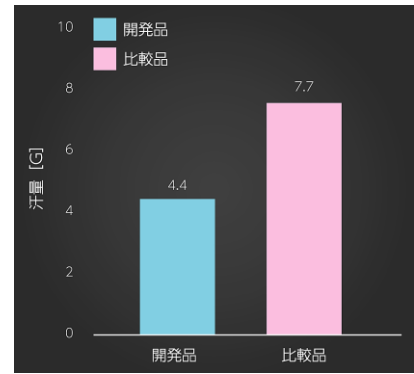




各時点における背部の皮膚表面温度比較



各時点における背部の衣服内湿度比較



シャツに残った汗量



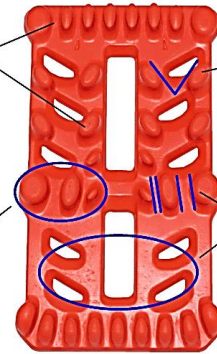
エアロストリームパネル

身体の凹凸にフィットするための、高低差のある突起。

V字形状で身体の動きによるバッグの上下動を減少。

必要な強度を確保することで突起部が潰れたりせずに通気性をキープ。

部位によって突起の間隔を変化させ、身体との接地が少ない腰部などには空間を作り、通気性を確保。



<販売場所>

『デサント』の直営店 (<https://store.descente.co.jp/descente/shop/>)、

デサント公式通販「DESCENTE STORE オンライン」 (<https://store.descente.co.jp/f/dsg-2162151>)

※商品の取扱は店舗によって異なります。詳しくは各店舗にお問い合わせください。